

東九州自動車道 法面崩壊

- ・大分県佐伯市青山において、9月4日に台風15号による大雨により、法面崩壊が発生。
- ・現地状況の詳細な把握及び応急対応策の検討のため、TEC-FORCEアドバイザーを派遣し現地調査及び助言等を頂いた。

参加者: 宮崎大学 ^{すえつぐ}末次教授

●TEC-FORCEアドバイザーによる現地診断(令和7年9月5日)

被災状況



現地調査状況



現地打合せ状況



【TEC-FORCEアドバイザーの見解】

- ・小段から法面へのオーバーフロー水が広範囲に広がったこと、亀裂の発達した流れ盤の強風化砂岩からの浸透水が流出したことにより法面崩壊が生じた。
- ・結構亀裂のある斜面のため対策工として鉄筋挿入等を考えてもらいたい。
- ・縦排水を増設することが望ましい。